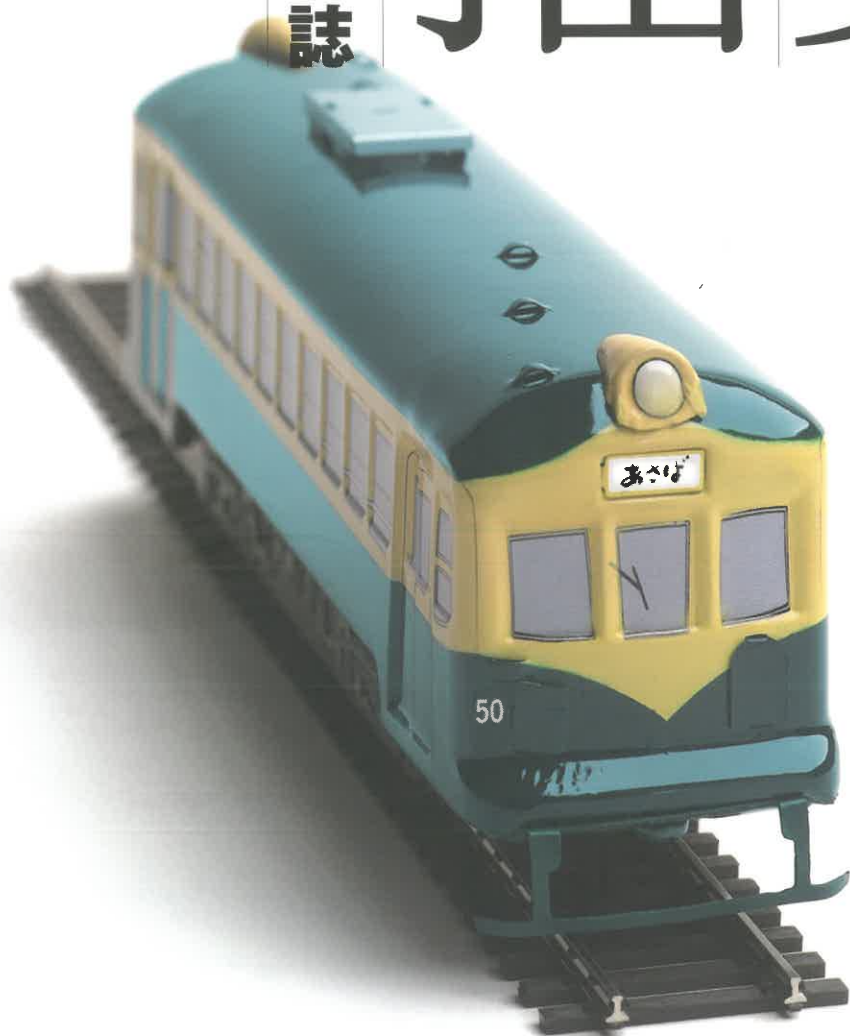


# 歴史 線描

あさば誕生50周年記念誌

HISTORY

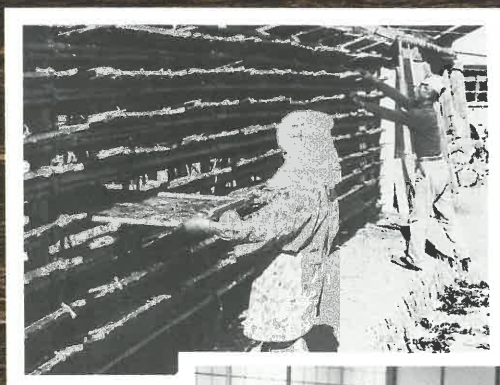
悠久の時を刻んだ  
「あさば」のれきし





# あさば 半世紀の 記録

誕生から現在まで  
町の歩みと暮らしの風景



浅羽村の誕生から、50年。

この間、人々の暮らしは大きく変わりました。

白黒テレビからカラーテレビへ。軽便鉄道から自家用車へ。

そして今や、もうコンピュータが当たり前の時代です。

日本が豊かになるにつれて、浅羽の暮らしも豊かに快適になってきました。

50年の間に、浅羽の町なみも変わっています。

砂利の道路は舗装され、草の堤防もコンクリートに固められました。

田園風景のなかに、住宅が目立つようになりました。

工場や店舗、オフィスも年々増えています。

思えば、この半世紀は浅羽にとっても、日本にとっても、

今までにない大きな激動の時代でした。

「あさば半世紀の記録」では、

町が産声をあげてから発展していく50年間の歳月を、

暮らしの風景とともに振り返ってみます。

あさばの歩み

1955  
(昭和30年)

昭和三十年三月三十一日 浅羽村誕生



1955

10月4日

浅羽村誕生  
小池金一氏村長へ  
国勢調査実施。村の人口は  
一一、三四〇人



【話題・流行】

- 三種の神器
- (電気洗濯機・電気冷蔵庫・テレビ)
- ビキニ
- マンボグンス
- エテンの東
- 地獄門
- 紅孔雀
- 化人幻戯 (江戸川乱歩)
- テレビ千一夜



1956 (昭和31年)

1957 (昭和32年)

1958 (昭和33年)

1959 (昭和34年)

1960 (昭和35年)

1961 (昭和36年)

1962 (昭和37年)

1963 (昭和38年)

1964 (昭和39年)

1965 (昭和40年)

町制施行、浅羽町誕生



このころ町で行われた牛耕大会



海岸の砂防工事進む

役場庁舎落成



役場の用地造成に汗を流す



このころの消防団



8月の集中豪雨で流失した二瀬東橋



町内で初めて行われた交通安全パレード

町章・町歌・浅羽音頭決まる



町営住宅できる

町営住宅完成



県下初のヘリによる農薬散布



待望の新掘橋完成



増築された役場庁舎

町統合農協発足



簡素な服装で成人式



東京オリンピック 浅羽町聖火リレー隊

国道一五〇号、町内着工

あさば半世紀の記録

誕生から現在まで。町の歩みと暮らしの風景

Timeline table with columns for years 1965 to 1956 and rows for events, festivals, and other activities.

【話題・流行】

- List of popular culture items and trends from the period, including books, movies, and social events.



1966 (昭和41年)

1967 (昭和42年)

1968 (昭和43年)

1969 (昭和44年)

1970 (昭和45年)

1971 (昭和46年)

1972 (昭和47年)

1973 (昭和48年)

1974 (昭和49年)

1975 (昭和50年)



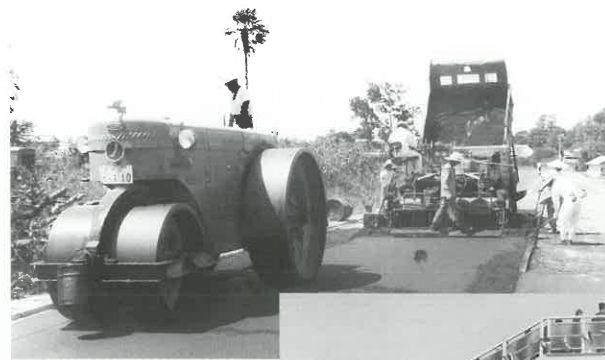
西浅羽小学校のプール完成



完成間近の浅羽中学校



西同笠歩道橋完成を祝う渡り初め



着々と進む芝バイパスの工事



このころの敬老会スナップ



このころの町議会



幸浦農免道の工事



袋井消防署浅羽分署スタート



第1回ロードレース大会

ロードレース大会 駅伝大会始まる



買い上げ織機の破砕作業



七夕豪雨、町内でもこんな光景が

あさば 半世紀の記録

誕生から現在まで。町の歩みと暮らしの風景

1975 1974 1973 1972 1971 1970 1969 1968 1967 1966

Timeline table with 12 columns for years 1966-1975 and 12 rows for months 1-12. Contains various events like road construction, school openings, and community activities.

- 話題・流行: エレキギター, フォークソング, ネット番外地, ミニスカート, ヤマトダマシイね, etc.



1976 (昭和51年)

1977 (昭和52年)

1978 (昭和53年)

1979 (昭和54年)

1980 (昭和55年)

1981 (昭和56年)

1982 (昭和57年)

1983 (昭和58年)

1984 (昭和59年)

1985 (昭和60年)



町民会館完成



町民会館完成



このころの町民体育祭の光景



二瀬東橋6年ぶりに完成



恒例の砂の造形展



勤労者体育センター落成式



浅羽中学校格技場完成

勤労者体育センター完成

浅羽中学校格技場完成

町営野球場完成



大規模農道「諸井橋」



親子で熱心に思春期教室



第1回産業祭



同報無線設備が完成

同報無線が完成



電算化導入により住民票などの交付がスムーズに



役場新庁舎完成

役場新庁舎完成

あさば半世紀の記録

誕生から現在まで。町の歩みと暮らしの風景

Timeline table with columns for years 1976-1985 and rows for events, popular culture, and sports.



1986 (昭和61年)

1987 (昭和62年)

1988 (昭和63年)

1989 (平成元年)

1990 (平成2年)

1991 (平成3年)

1992 (平成4年)

1993 (平成5年)

1994 (平成6年)

1995 (平成7年)

町民憲章を制定



浅羽空港実現決起大会



図書館完成

山梨県明野村との友好町村提携調印式



浅羽走友会リレーマラソンで明野村へ



明野村との友好町村提携調印式



勤労者福祉センター完成



西同笠線、富里線のバス路線が廃止



B&Gプール完成



新学校給食センター完成

B & G 浅羽海洋センタープール完成

1986 3月 町民憲章を制定  
5月 図書館完成  
10月 浅羽海岸が空港候補地として注目される  
町制施行三十周年記念式典挙行政

【話題・流行】

- ダイアナフィーバー
- バーでんねん
- おニャン子クラブ
- 子猫物語
- タッチ(あだち充)
- ダンシングヒーロー(荻野目洋子)
- はね駒

1987 1月 第一回婦人の集い開催  
3月 山梨県明野村との友好町村提携調印式  
5月 町空港建設協議会発足  
7月 浅羽・袋井・森の市外局番を「0538」に統合  
12月 静岡空港最終候補地を標原(島田)に決定

- ボディコン・朝シャン
- ストップガン
- スタンプ・バイ・ミー
- マルサの女
- サラダ記念日(俵万智)
- 屏の中の懲りない面々(安部譲二)
- スター・ライト(光GENJI)
- 命くれな(瀬川瑛子)
- 男女7人秋物語
- ねるとん紅鯨団
- フリーター
- しょうゆぬ顔・ソース顔
- オパタリアン
- ラストエンペラー
- となりのトトロ
- キッチン(吉本ばなな)
- 乾杯(長淵剛)
- NICO・ん：色っぽい(工藤静香)
- 教師びんびん物語

1988 3月 勤労者福祉センター完成(北公民館)  
中遠南部農免道が全線開通  
町営住宅(三階建十八戸)が完成  
浅羽自治会が浅羽自治会と浅羽山の手自治会に分離再編  
浅羽走友会創立十周年を記念して明野村へリレーマラソン産業振興センター完成(東公民館)

- セクハラ
- マスオさん現象
- ダイハード
- 一杯のかけそば(栗原正)
- Diamonds(プリンセスプリンセス)
- 酒よ(吉幾三)
- 平成名物テレビ
- いかす!バンド天国
- アッシー、メッシー、ミツク君
- 成田離婚
- フレイター・ウーマン
- ワールド・オブ・ドリームス
- あげまん
- 愛される理由(二谷友里恵)
- 浪遊飛行(米米CLUB)
- ちびまる子ちゃん

大型ショッピングセンター「パディ」オープン



25年ぶりに西同笠歩道橋を架け替え

五ヶ山古墳で日本最古級の金張り耳飾りを発見



浅羽東小学校開校



郷土資料館完成



ほ場整備事業完工記念碑

【第一回ふれあい夢市場】開催



二瀬多目的運動広場 完成



袋井消防署浅羽分署新庁舎でスタート

シンボルマーク決定



メローなまちあさば

あさば半世紀の記録

誕生から現在まで。町の歩みと暮らしの風景

1995 1月 「日本メローなまち」のシンボルマーク決定  
10月 国勢調査実施。町の人口は一七、七二八人  
11月 都市計画法に基づく用途地域指定と都市計画道路の原案公表  
12月 公共下水道事業第一期工事の事業認可を受ける

- 若貴フィーバー
- タカバチ
- 羊たちの沈黙
- ダンス・ウィズ・ウルブズ
- もものかんづめ(さくらももこ)
- 愛は勝つ(KAN)
- SAY YES (CHAGE & ASKA)
- 101回目のプロポーズ
- 東京ラブストーリー
- UFOキャッチャー
- 冬彦さん
- ID野球
- 水の微笑
- 紅の豚
- 砂のクロニクルス(船戸与一)
- ナニワ金融道(青木雄二)
- 悲しきは雪のように(浜田省吾)
- 愛という名のものに(クレヨンしんちゃん)
- コギャル・ポケベル
- ジュラシック・パーク
- ボディガード
- マディソン郡の橋
- (ロバート・J・ウオラー)
- 負けなご(WARD)
- 世界中の誰より先に(中山美穂&WANDS)
- 高校教師(ひとつ屋根の下)
- パンナコッタ
- シンデラーのリスト
- 遺書(松本人志)
- ロマンスの神様(広瀬香美)
- Boy Meets Girl (ur)
- 家なき子
- 警部補・古畑三郎
- 恋のカラ騒ぎ
- 進め!電波少年
- へん出しルック
- やせる石鹸
- マディソン郡の橋
- 学校の怪談
- パラサイト・イヴ(瀬名秀明)
- ズルい女(シヤ乱Q)
- ロビンソン(スピッツ)
- 愛していると言ってくれ
- 王様のレストラ



1996 (平成8年)

町制施行  
四十周年記念式典挙行



友好提携10周年を記念して  
明野村ヘリレーマラソン



デイサービスセンター、  
在宅介護支援センター落成式



町制40周年記念花火大会

1996 11月 5月

南公民館増改築  
村松駿一氏町長に  
町制施行四十周年記念式典挙行

- ルーズソックス
- プリクラ
- チョコベリバ
- ミッション・インポッシブル
- Shall we ダンス?
- 弟(石原慎太郎)
- Don't wanna cry (安室美恵)
- アジアの純真 (PUPPY)
- ロング・パケーション
- ナースのお仕事
- ハイパー・ヨーヨー
- たまごっち
- パパラッチ
- インディペンデンス・デイ
- 失楽園
- 失楽園(渡辺淳一)
- 硝子の少年 (KinKi Kids)
- ひだまりの歌(ル・ケابل)
- 踊る大捜査線
- ポケットモンスター

【話題・流行】

1997 (平成9年)

1998 (平成10年)

1999 (平成11年)

2000 (平成12年)

2001 (平成13年)

2002 (平成14年)

2003 (平成15年)

2004 (平成16年)

2005 (平成17年)



町民体育祭46回の歴史に幕

第一回  
県市町村  
対抗駅伝競走大会で  
町村の部優勝



放課後児童クラブスタート



メローバス試行運転開始

放課後児童クラブ  
各小学校でスタート



ワールドカップ・ドイツチームを応援

情報化社会に対応、  
IT講習会を開催



公共下水道浄化センター、一部供用開始



北小学校南側に新北幼稚園を開園

2001 4月

浅羽北幼稚園開園(北小南側)、  
従来の北幼稚園を東幼稚園に  
幼稚園で三歳児保育完全実施  
情報化社会に対応、IT講習会を  
開催

- IT革命
- おっはー
- グリーンマイル
- プラトニック・セックス(飯島愛)
- PSYCHIC(サザンオールスターズ)
- 桜坂(福山雅治)
- ビューティフルライフ
- クイズミリオネア
- パイブレッド
- プロドバンド
- ハリ・ポッターと賢者の石
- 千と千尋の神隠し
- バトル・ロワイヤル
- 模倣犯(宮部みゆき)
- Danger(浜崎あゆみ)
- 明日があるさ(ワルブルズ)
- HERO(カパチ)

2002 4月

公共下水道浄化センター「アックア  
パークあさば」供用開始  
メローバス本格運行  
幼稚園で預かり保育開始  
町内でも動き出した市町村合併  
ワールドカップ一校一國運動で小  
中学校がドイツチームを応援  
住民基本台帳ネットワークシステ  
ムスタート

- ワン切り・タマちゃん
- ベッカム様・貸し刺がし
- ロード・オブ・ザ・リング
- インストール(競谷りさ)
- 世界でも100人の村だったら(池田寛代)
- おさかな天国(柴矢裕美)
- 大きな古時計(平井堅)
- 利家とまつ(真夜中の雨)
- サバイバー
- オレオレ詐欺・なんでだろう?
- へんげ
- 座頭市
- 黄泉がえり
- バカの壁(養老孟司)
- 半落ち(横山秀夫)
- 世界に一つだけの花(SMAP)
- さくら・独唱(森山直太朗)
- DocuTee診療所
- 白い巨塔
- ハルウララ
- ヨソ様
- 残念!
- ラスト・サムライ
- ハウルの動く城
- 負け犬の遠吠え(酒井順子)
- Sign(Mr.Children)
- 花(ORANGE RANGE)



NEWわかふじ国体自転車ロード・レース

第五十八回国民体育大会  
NEWわかふじ国体、  
炬火リレー、  
自転車競技ロード・レース、  
陸上競技  
 HALFマラソンコースに

浜名湖花博で浅羽をPR



図書館リニューアルオープン



ラッピングメローバス運行

袋井市・浅羽町  
合併協定書に調印



合併協定書に調印

あさば  
半世紀の  
記録

誕生から現在まで。  
町の歩みと暮らしの風景

2005 3月

袋井市・浅羽町合併協定書に調印  
それぞれの議会で合併関連議案を  
可決、合併が正式に決定  
新浅羽東幼稚園完成移転  
あさば誕生五十周年記念式典(浅羽  
町開庁式)挙行

2004 12月

放課後児童クラブ開所  
浜名湖花博、浅羽町の日で町民活躍  
一市二町合併白紙、浅羽町・袋井  
市合併に向けて新たなスタート  
集中豪雨により町内各地で大きな  
被害  
新市の名称が袋井市に決定  
ラッピングメローバスが走る

2003 9月 7月

戸籍情報システム始動  
町消防団が消防庁長官から「表彰  
旗」を受賞  
図書館リニューアルオープン  
ふるさと農道開通、掛川市へのア  
クセス便利に  
第五十八回国民体育大会NEWわか  
ふじ国体 炬火リレー、自転車  
競技ロード・レース、陸上競技  
 HALFマラソンコースに

2002 8月

浅羽北幼稚園開園(北小南側)、  
従来の北幼稚園を東幼稚園に  
幼稚園で三歳児保育完全実施  
情報化社会に対応、IT講習会を  
開催

2001 5月

公共下水道浄化センター「アックア  
パークあさば」供用開始  
メローバス本格運行  
幼稚園で預かり保育開始  
町内でも動き出した市町村合併  
ワールドカップ一校一國運動で小  
中学校がドイツチームを応援  
住民基本台帳ネットワークシステ  
ムスタート

2000 11月

町の第四次総合計画スタート  
介護保険制度スタート  
メローバス試行運転開始  
町民体育祭、四十六回の歴史に幕  
町勢調査実施、町の人口は  
一八、八九七人  
第一回県市町村対抗駅伝競走大会で  
町村の部優勝

1999 10月 3月

「地域振興券」四、七四二人に交付  
介護保険制度「要介護認定」の  
申請受付始まる  
新浅羽北幼稚園、造成工事始まる

1998 7月

浅羽西幼稚園で三歳児保育の試行  
スタート  
学童保育、放課後児童クラブが  
各小学校で開所  
浅羽南小学校体育館完成

1997 11月 10月 4月



中遠地区広域市町村圏事務組合、  
磐田市内に粗大ごみ処理施設完成  
町デイサービスセンター・  
在宅介護支援センターオープン  
県西部二十市町村で「住民票の  
写し」の交付開始  
浅羽走友会が友好町村提携十周年  
を記念して明野村ヘリレーマラソン

1996 11月 7月 5月

南公民館増改築  
村松駿一氏町長に  
町制施行四十周年記念式典挙行



年間行事

1月	歩け歩け大会 消防団出初式 駅伝大会 あなたとわたしの集い	
2月	社会福祉大会 メロコンサート 東公民館まつり ロードレース大会	
3月	町長称揚の会 軽便ウオーク 卒業式	
4月	消防入退団式 入学式	
5月	いにしえウオーク 総合健康診査 町長杯グランドゴルフ大会	
6月	老人クラブ輪投げ大会 南公民館まつり	
7月	海岸クリーン作戦 あさつばら市周年記念大抽選会 ふれあい海岸まつり 消防団査閲大会	
8月	アカウミガメの子亀放流会 戦没者慰霊追悼式 B&Gプール水泳カーニバル	
9月	防災訓練 敬老の式典 北公民館まつり 西公民館まつり	
10月	秋桜まつり 秋桜ウオーク 町民文化祭 老人クラブスポーツ大会	
11月	青少年健全育成町民大会 ふれあい夢市場 身障者スポーツ大会	
12月	地域防災訓練 交通安全・暴力排除・ 火災予防町民大会 老人クラブ大会 袋井・浅羽クラウンメロン マラソン	

# あさば 暮らしし 凶鑑

50周年 記念企画



TOPICS

## 三世代対談 テーマ

# あそびと暮らし



もちろん、今も浅羽の子供たちは、一生懸命遊んでいます。公園のすべり台には、順番待ちをする子供たちがいます。空き地では、子供たちがサッカーを楽しんでいます。河川改修で川は姿を変えました。まだまだたくさん釣れます。

コンピューターゲームやホッピングなどの新しい遊びも増えましたが、かくれんぼや鬼ごっこなど、昔と変わらない遊びも健在です。



暗くなるまで、子供たちは缶けりや鬼ごっこを楽しんでいました。

昔、浅羽の豊かな自然は、子供にとって、最高の遊び場でした。



清流で釣りや水泳を楽しんだり、田んぼではドジョウやタニシをつかまえたり…。竹やぶの竹を切り、器用に竹とんぼや水鉄砲を作る子もいました。近くのお寺の境内では、

風あげ、おはじき、陣取り、メンコ、まりつき、お手玉、ゴムとび、ペーゴマ…。子供たちは毎日毎日、遊びに熱中していたのです。



時代と共に変わっていくもの。世代を超えて変わらないもの。





# 軽便鉄道

STORY

物語

人々の夢を乗せて、  
軽便鉄道が走り出した。

一九一四年(大正三年)二月十二日、浅羽の地に汽笛の音が高らかに響きました。念願の「軽便鉄道(中遠鉄道)」が運行を開始したのです。中遠鉄道の開業当初の区間は、新袋井駅から新横須賀まで。現在の浅羽町内には、芝駅と諸井、浅名の停車場が設置されました。

中遠鉄道が敷設申請書を提出したのは、一九一一年(明治四十四年)のこと。「軽便鉄道法」の交付により、全国各地で民間鉄道の建設熱が高まっていた時代です。「軽便鉄道」とは、その名の通り国鉄(現JR)と比べると、車両も線路幅も小さな鉄道です。普通の鉄道よりも手軽に敷設できるため、地域の交通機関として最適でした。

普通の鉄道に比べて、小ぶりとはいえ、黒煙をあげて走る英国バグナル社製の蒸気機関車の姿は、浅羽の人々にとっては「文明開化」の思いがしたに違いありません。ちなみに、蒸気機関車の煙突がラッキョウに似ていたため、人々は「ラッキョウ軽便」という愛称で呼んでいました。

中遠鉄道は、沿線の人々の足として活躍しました。当時は、四十五人乗り客車を二〜三両連結していましたが、朝夕のラッシュ時などは定員の二〜三倍になることも珍しくありませんでした。その後、路線も順次延長され、一九二七年(昭和二年)には新袋井〜新三俣までの区間、十七・四キロメートルでの運行となりました。

セピア色の時代、  
町に軽便の汽笛が  
響いていた。







諸井から袋井駅へ向かう軽便鉄道

当時の観光パンフレット名所図絵

# 軽便鉄道物語

## 浅羽の暮らしを支えた、 軽便鉄道

一九一九年(昭和四年)に始まった世界恐慌は、中遠鉄道を一時経営危機に陥れましたが、この危機を乗り越えようと、その後は地域の重要な交通機関として、旅客・貨物輸送とも順調に発展していきました。

しかし、日中戦争が始まり戦時色が濃くなった一九三八年(昭和十三年)、陸上交通事業統制法が制定されたことで、私鉄に対して合併勧告が出せるようになりました。

一九四三年(昭和十八年)四月、交通統制が厳しさを増す中、中遠鉄道は、静岡電気鉄道、藤相鉄道、静岡乗合自動車、静岡交通自動車と合併し、静岡鉄道株式会社となることになりました。

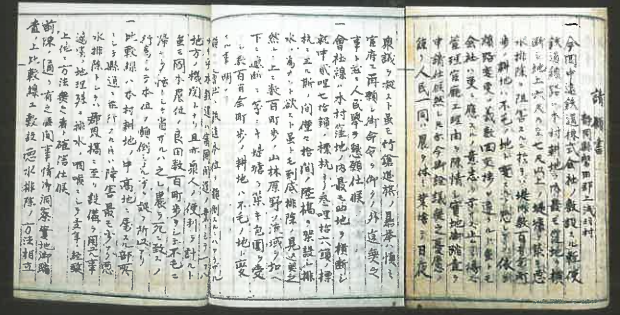
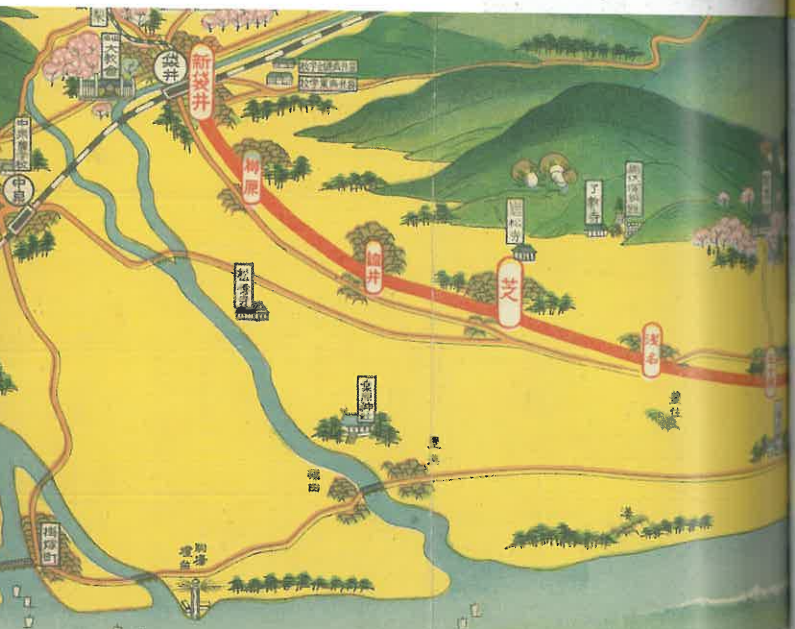
終戦後、日本が平和を取り戻すと、「静岡鉄道中遠線」と名前を変えた軽便鉄道は、創業以来かつてないほどの盛況を迎えます。沿線の浅羽町や大須賀町が、芋などの農産物、塩や魚介類などの海産物の宝庫だったからです。



軽便鉄道には、連日、静岡や名古屋からの買出し人や闇商人が殺到し、収集がつかないほどの大混雑になりました。超満員の乗客は車外の窓や屋根にぶらさがり、まるで鉄道の車体が膨らんで見えたほどだったそうです。

中遠線が活況を呈するなかで、一九四八年(昭和二十三年)、中遠鉄道時代からの夢が実現します。「静岡鉄道中遠線」と、相良町と藤枝市を結ぶ「静岡鉄道藤相線」が一本に結ばれ、袋井市から藤枝市まで、総延長六十四・六キロメートルを誇る日本一の軽便鉄道が誕生したのです。これにより、名前は「静岡鉄道駿遠線」と変わりました。

それはまた、「静岡鉄道駿遠線」の黄金期でもありました。食糧難時代のすさまじい旅客・貨物輸送の需要が高く、駿遠線はつねに車両不足に陥っていました。一九五〇年(昭和二十五年)当時の保有車両は、蒸気機関車十三両、内燃客車(エンジン付客車)九両、客車二十六両、貨車は有蓋車二十九両・無蓋車二十六両、合計百三両にのぼりました。



●上浅羽村の請願書  
中遠鉄道が敷設工事を開始しようとしたところ、悪水排除に苦しむ上浅羽村の住民が異議を唱える請願書を提出。その結果、線路で悪水をせき止めないように、線路の高さを横須賀街道と同じ高さにすることで決着した。



乗務員が所有していた運行表と心得



# 軽便鉄道物語

「ほたるの光」とともに、  
一つの歴史が終わった。

一九五〇年代前半まで、駿遠線は拡大の方向にありました。一九五四年(昭和二十九年)には、客車が三千両では混雑の時に支障をきたすということで、仙北鉄道から客車二両を譲ってもらったほどです。

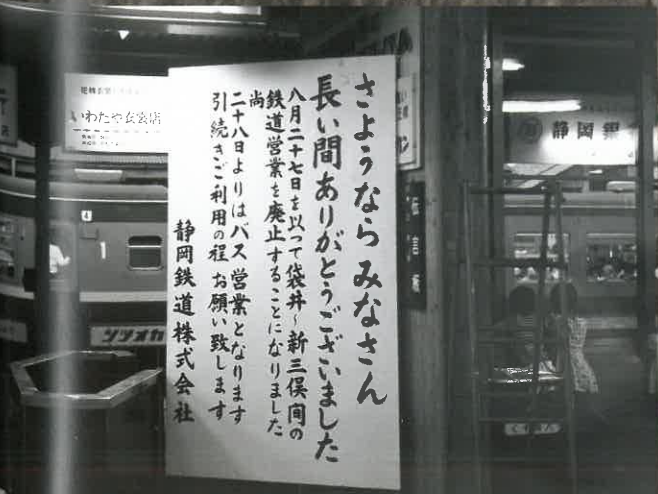
昭和三十年代に入ると、世の中は落ち着きを取り戻し、買出し客の姿はなくなりました。代わりに、朝夕の通勤・通学ラッシュが始まり、新袋井駅乗換えで浜松方面に行く学生やサラリーマンで駿遠線はにぎわいます。

しかし、国道が整備され、浅羽町にも本格的なモーターゼーションの波が到来すると、通勤客が減り、客数の落ち込みが目立つようになりました。

一九六〇年(昭和三十五年)からは毎年のように赤字が続ぎ、存続か廃止か、地域を巻き込んだ論戦に発展しました。一九六三年(昭和三十八年)、静岡鉄道の取締役会は、



「さよなら列車」を見送る人たち 浅名停車場

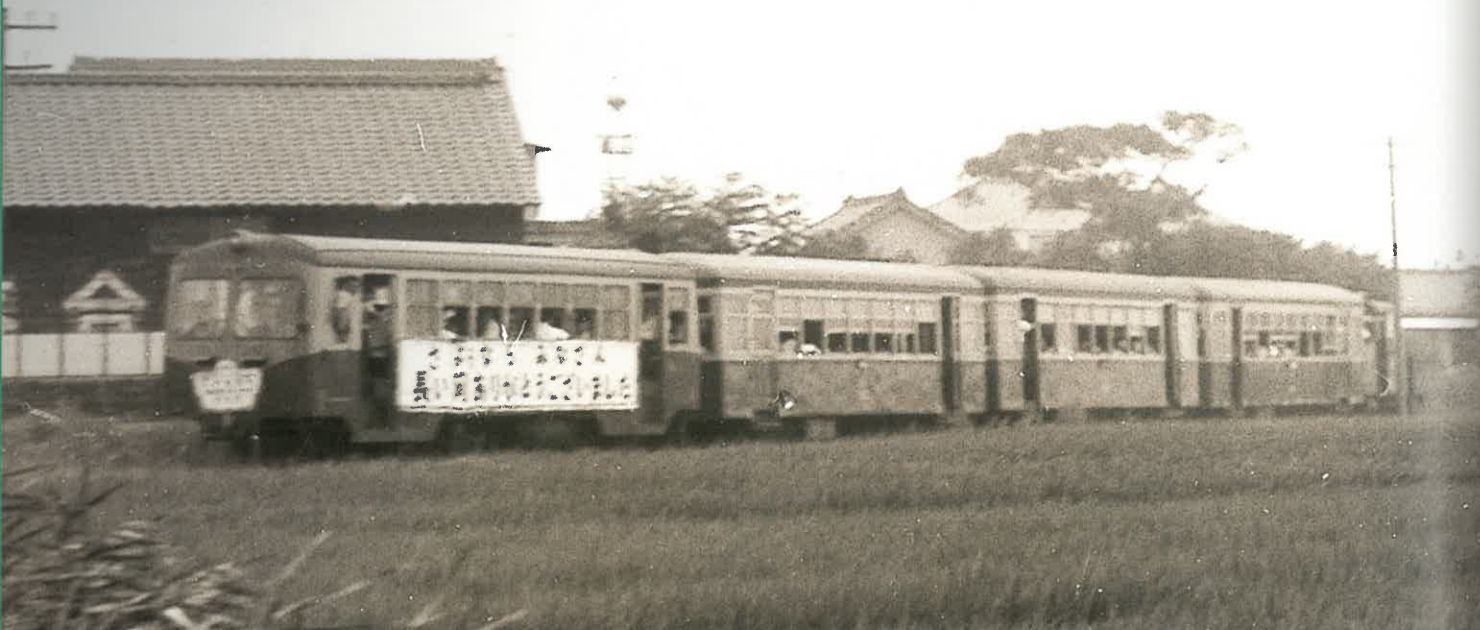


駿遠線の営業廃止を決定。軽便鉄道は、マイカーやトラック、路線バスにその役割を譲る時が近づいてきました。

一九六四年(昭和三十九年)に新藤枝〜大手間三・九キロメートルと堀野新田〜新三保間十三・一キロメートルの廃止が、一九六七年(昭和四十二年)には新袋井〜新三保間十七・四キロメートルも廃止が決定しました。

一九六七年(昭和四十二年)八月二十七日午後九時四十八分、「ほたるの光」のメロディに送られて、最終列車が新袋井駅を出発しました。沿線では、「さようならみなさん/長い間ありがとうございました」という文字が書かれた列車に向かって、多くの人々が手を振り、最後の別れを惜しみました。

地域の足として活躍してきた浅羽町の軽便鉄道は、五十三年という歴史を閉じました。そして、一九七〇年(昭和四十五年)には、新藤枝・大井川間の軽便鉄道も廃止され、駿遠線は完全に姿を消していったのです。



旧役場東側を通過する「さよなら列車」



駿遠線ご利用のお客様へ

静岡鉄道株式会社

駿遠線一部営業廃止(袋井〜新三保間)及び(堀野新田〜新袋井)についてお知らせ

お詫言ひ、誠に勝手ながら、八月二十七日(土)をもって、袋井〜新三保間(十三・一キロメートル)及び堀野新田〜新袋井(十三・一キロメートル)の鉄道営業を廃止いたします。尚、引き続きご利用の程、お願ひ致します。

新三保間〜新袋井間のバス代行

区間	種別	時刻	備考
新三保間〜新袋井	往	10:30	
	帰	13:30	
新袋井〜新三保間	往	11:30	
	帰	14:30	

静岡鉄道株式会社 営業課



近代的な浅羽中学校とレトロな軽便鉄道



# あさば データファイル 数字で見える 50年の歩み

ASABA  
DATA  
FILE  
INDEX

## 土地・気象 .....52

- 位置及び面積
- 地目別面積
- 気象概況

## 人口 .....53

- 男女別年齢別人口
- 人口世帯数の推移
- 人口動態・社会動態の推移

## 産業 .....54・55

- 産業別就業人口の推移
- 事業所数・従業員数の推移
- 商業の推移
- 工業の推移
- 農家数と農家人口
- 経営耕地面積

## 教育・文化 .....55

- 園児・児童生徒数の推移
- 図書館利用状況

## 生活・環境 .....56

- 道路の状況
- 交通事故発生状況
- 事故別救急出動件数
- 上水道の年間配水量と給水戸数の状況
- ゴミの処理状況

## 福祉・保健 .....57

- 国民健康保険の状況
- 国民年金の状況

## 財政 .....57

- 町税の推移
- 一般会計決算額の推移

## 行政 .....52~57

- 歴代三役



# いまも残る、 軽便鉄道の夢の跡 物語 軽便鉄道



二〇〇四年(平成十六年)三月二十日、町民の有志で結成した「浅羽町まちおこし協会」主催の「軽便ウォーク」が開催されました。参加者は袋井市―浅羽町―大須賀町の軽便線跡約十キロメートルを歩きながら、懐かしい軽便鉄道の思い出を語りあいました。

浅羽町内から、軽便鉄道が消えて四十年近くが経ちました。かつて人々の暮らしを支えた軽便鉄道の線路跡は、「自転車・歩行者道路」に変わり、今も人々の暮らしの中に生き続けています。

### ●芝駅の石碑

軽便鉄道の芝駅の跡地に立つ石碑。「柴停車場記」と刻まれた石碑は、かつてこの地に軽便鉄道の駅があったことを後世に伝えます。